

# 高等教育機関を核とした地方創生に向けた取組

## ＜地方創生における高等教育機関の役割＞

## ＜県の取組＞

高等教育機関

### 県内定着

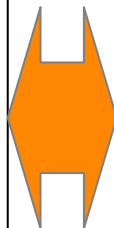
- 若者を地域に惹きつける役割
  - ・学生の学ぶ場・暮らす場

### 雇用

- 良質な雇用を創出する役割
  - ・高等教育機関の教職員の雇用

### 県の戦略と連動した研究・人材育成

- 研究成果を地域に還元する役割
  - ・県・県内中小企業との共同研究
- 地域に必要な人材を育成・供給する役割
  - ・みえ産業振興戦略に沿った人材育成
  - ・安心安全に資する人材育成(医療・防災)
  - ・地域リーダーの育成



県

### ○県内高等教育機関の魅力向上に向けた取組

- ・地域・高等教育機関の魅力発信
- ・コンソーシアム構築に向けた検討

### ○大学・学部の新設増設等に向けた検討

- ・専攻科の設置検討
- ・新たな受け皿の具体的プラン検討

### ○具体的なプロジェクト

- ・研究開発拠点MieLIPにおける共同研究【継続】
- ・航空宇宙産業を支える人材育成(トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム)
- ・みえ防災・減災センターにおける人材育成・活用【継続】

※県版総合戦略策定に向けて検討中

# 人口の社会減対策

## 「学ぶ場」を中心とした 若者の県内定着に向けた取組

### 国への提言

- 地方における大学等の新設・定員増
- (独)日本学生支援機構の県内奨学金の特別枠の創設

### 県の取組

- 高校生等に向けた地域・高等教育機関の魅力発信
- 大学・学部の新設・増設に向けた調査研究

### 学生の確保(入口)

#### めざす姿

- 県内大学進学率(20.2%)の向上
- 大学収容力指数\*(42.9)の向上【全国平均120.8】

### 教育・研究・地域貢献 の質向上

- 運営費交付金・経常経費補助金の充実
- 新たな交付金の創設

- 高等教育コンソーシアムみえ(仮称)構築に向けた検討
- 高等教育機関と地域をつなぐ地域活動情報一元化

#### めざす姿

- 高等教育機関相互、高等教育機関と地域との連携による魅力向上
- 地域が必要とする人材の育成  
例:グローバルに県産品等売り込める人材、航空宇宙産業等を支える技術人材 など

### 学生の就職(出口)

- 県内企業に就職した場合の奨学金の減免
- 企業の地方立地の促進
- 新たな交付金の創設(再掲)

- 県内企業への就職支援【雇用経済部】
- 県外大学生を対象としたUターン・Iターンの促進【雇用経済部】

#### めざす姿

- 大学生の県内就職率(47.5%)の向上
- U・Iターンの増加
- 企業誘致や新産業の創出による事業所数の増加

# 【高等教育機関を中心とした若者の県内定着促進】（「目指す姿」のイメージ図）

## 教育・研究・地域貢献の質の向上 【高等教育機関の魅力向上】

### 学生の確保 (入口)

・県内外からの学生確保  
・若者の学びのニーズに  
マッチした魅力的な大学・  
学部の新設・増設

- 地域で求められる人材の育成・輩出
- 他校にはない特徴的な研究・教育プログラム
- 地域課題解決への貢献
  - ⇒学生・地域からの評価向上
  - ⇒学生確保・地元就職率向上に寄与

◇各高等教育機関独自の取組  
◆連携による取組 ← 県が支援

### 学生の就職 (出口)

・地元就職率向上  
・U・Iターン促進

- ①地域・高等教育機関  
の魅力発信
- ②大学・学部の新設・  
増設に向けた調査研  
究

### ◆連携による取組

（高等教育機関相互、高等教育機関と自治体、地元企業の連携による魅力向上に向けた取組）

- （例）
- ・インターンシップや地域活動を組み込んだ実践的教育プログラムの開発・実施
  - ・ゼミ・学生の地域課題解決に向けた活動の拡大
  - ・学生が地域を知るための「三重学」講座の開催（プログラムの共同開発）
  - ・地域に開かれた高等教育機関としての公開講座・小中学生向け講座の開催

- ③高等教育コンソーシアムみえ（仮称）構築に向けた検討
- ④高等教育機関と地域をつなぐ地域活動情報一元化

### 【次のステップ】(案)

- 県内定着（県内高校生の県内進学・県内高等教育機関の学生の県内就職）を促進するための県独自の支援制度
- 高等教育機関の魅力向上・地域貢献を促進するための県版COCの創設
- 大学誘致等による新たな受け皿の具体的プランの策定